

2016年11月10日

デンカ株式会社

## 環境配慮型コンクリート「CO<sub>2</sub>-SUICOM<sup>®</sup>」の 『第13回エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）』受賞のお知らせ

デンカ株式会社（以下「当社」）、中国電力株式会社（本社：広島県広島市）、鹿島建設株式会社（本社：東京都港区）、ランデス株式会社（本社：岡山県真庭市）の4社が共同開発した環境配慮型コンクリート「CO<sub>2</sub>-SUICOM<sup>®</sup>」が、『第13回エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）』を受賞することが決定しましたのでお知らせいたします。

『エコプロダクツ大賞』はエコプロダクツ推進協議会（会長：森島昭夫／名古屋大学名誉教授）が主催し、環境負荷の低減に配慮した優れた製品・サービス（エコプロダクツ）を表彰するものです。（後援は財務省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省）

「CO<sub>2</sub>-SUICOM<sup>®</sup>」は、発電所等からの排ガスに含まれるCO<sub>2</sub>を吸い込む（スイコム）とともに固定化する性質があり、一般コンクリートと比べて製品化に至るまでのCO<sub>2</sub>排出量が著しく低く、実質ゼロ以下にすることを可能にした製品で、アルカリ性が低い（ほぼ中性）ため、環境への親和性や安全性が高いという特長も有しております。

当社は、長年培ってきたセメント特殊混和材の技術を駆使し、キーマテリアルである炭酸化混和材「LEAF<sup>®</sup>」を開発、「CO<sub>2</sub>-SUICOM<sup>®</sup>」に配合しています。

当社の特殊混和材事業は、経営計画「Denka100」新成長戦略で掲げる成長ドライバーの中でも「インフラ」分野を担う主力事業で、「CO<sub>2</sub>-SUICOM<sup>®</sup>」のほかにも、CO<sub>2</sub>を吸収させることでコンクリートの長寿命化を実現した「E I E N<sup>®</sup>」や、超高強度繊維により軽量化と高強度化を両立した「サクセム<sup>®</sup>」なども展開しています。建設・ライフサイクルコストの低減に留まらない、CO<sub>2</sub>削減や省資源などの環境保全に貢献する様々な事業を推進しています。

今後も当社は、環境に配慮した企業活動を通して、持続的成長の可能な社会形成と地球温暖化防止への貢献を目指してまいります。

以上

本発表に対する問合せ先	： CSR・広報室	電話 03-5290-5511
本製品・技術に対する問合せ先	： 特殊混和材部	電話 03-5290-5558